

日本共産党躍進で

安倍暴走政治退場を！

かみかわ民報

2017年10月発行
NO. 11

日本共産党神川支部
連絡先
0495(77)2248
川浦 まさこ

安倍暴走政治

5年が問われる

衆院が解散し、十月十日公示・二十二日投票の総選挙の論戦が事実上スタートしました。安倍晋三首相は、「森友」「加計」疑惑隠し解散の本質をごまかし「国難突破」といって「少子高齢化」や「北朝鮮対応」を争点に挙げますが、大義のなさは浮き彫りです。今度の解散・総選挙は、国民の怒りの世論に追い込まれた結果です。選挙の最大争点は、暴走に暴走を重ねた約5年の安倍自公政権をこれ以上続けるさせない政治の大転換です。安倍暴走政治を大転換し、新しい政治をつくっていくことが重要です。

消費税10%は中止し、 格差と貧困ただす経済改革を

安倍晋三首相は9月25日、記者会見で2019年10月から消費税率を10%に引き上げると増税を宣言しました。教育や子育てを口実に、国民と日本経済に「消費税増税」という毒薬を飲ませようというものです。消費税は低所得者ほど負担が重くなる最悪の逆進税制で、子育て世代や若者世代に一番打撃を与える税金です。高所得者に軽く低所得者に重い、逆進性が消費税の特徴です。



生活相談
お気軽に
ご相談下さい

1%の富者優遇ではなく 99%の国民のために
不公平ただし応能負担を



pick up!

●核兵器禁止条約 発効求める声相次ぐ

「核兵器の全面的廃絶のための国際デー」の9月26日、国連本部でハイレベル会合が開かれました。

⇒米英仏は欠席。日本は言及せず。



